

1970年世界林業センサス結果概要(その2)

県統計課農林統計係

前号の目次

1. 総農家数は193千戸
2. 2ha以上の農家層増加
3. 専業農家は、20%を割る
4. 第2種兼業農家は、全階層増加
5. 農家人口は、99万人に
6. 出かせぎが減り人夫日雇が増加

7. 自家農家だけに従事人口は16%減

就業状態別世帯員数は、この5年間に10,558人減少し736,316人になった。

自家農業だけに従事した者は40年の403,391人から65,064人減少して338,327人となった。

自家農業とその他の仕事に従事した者はいずれも増加し特にその他の仕事の主の者の増加が著しい。

その他の仕事だけに従事した人、仕事に従事しなかつた人はいずれも減少した。

男女別の構成比をみると、男子は自家農業だけに従事した者が40年の54%から8.1%減少して45.9%になった。自家農業とその他の仕事に従事した者は、自家農業が主の者が40年の11.8%から15.4%へ、その他の仕事主の者が、40年の11.3%から17.5%へそれぞれ増加した。

女子も男子と同じ傾向を示している(第7表)

第7表 就業状態別世帯員数

区分	総数	自家農業だけ	自家農業とその他の仕事に従事した者		その他の仕事だけに従事した人	仕事に従事しなかつた人	
			自家農業が主	その他の仕事主			
実数	昭和40年	746,874	403,391	55,492	84,451	73,294	130,246
	45	736,316	338,327	80,097	129,098	72,019	116,775
	増	△ 10,558	△ 65,064	24,605	44,647	△ 1,275	△ 13,471
	減						
数	昭和40年	357,722	154,560	42,085	65,560	47,067	48,450
	45	354,193	119,950	54,725	93,863	41,976	43,679
	増	△ 3,529	△ 34,610	12,640	28,303	△ 5,091	△ 4,771
	減						
構成比	昭和40年	100.0	54.0	7.4	11.3	9.8	17.5
	45	100.0	45.9	10.9	17.5	9.8	15.9
	昭和40年	100.0	43.2	11.8	18.3	13.2	13.5
	45	100.0	33.9	15.4	26.5	11.9	12.3
女	昭和40年	389,152	248,831	13,407	18,891	26,227	81,796
	45	882,123	218,377	25,372	35,235	30,043	73,096
増減	昭和40年	△ 7,029	△ 30,454	11,965	16,344	3,816	△ 8,700
	45						

8. 経営耕地面積は田が増え畑は減少

経営耕地面積は、この5年間に3,088ha減少して203,735haになった。この減少傾向は、35年以降続いたが前の5年間の減少面積が454haであつたのと比較すると大きな減少を示した。

田は、104,494haで25年以降増え続け20年間に14,417ha増加した。特にこの5年間の増加が著しく10,101ha増加した。

畑は35年以降減少し前の5年間に5,949ha、この5年間に15,097haの減少をみた。

樹園地は、この5年間に1,908ha増えて12,402haになった。

農家1戸当たりの面積は、1.05haでこの5年間に0.02ha増えた。25年からは着実に増えてこの20年間に0.1haの増をみた。(第8表)

第8表 経営土地面積

区分	総経営耕地面積	田	畑	樹園地	
実数	昭和25年	200,616 ha	90,077 ha	101,197 ha	9,322 ha
	35	207,277	91,543	107,885	7,849
	40	206,823	94,393	101,936	10,494
	45	203,735	104,494	86,839	12,402
構成比	昭和25年	100.0%	44.9%	50.9%	4.2%
	35	100.0	44.0	52.0	4.0
	40	100.0	45.6	49.3	5.1
	45	100.0	51.3	42.6	6.1
農家1戸当り	昭和25年	0.95 ha	0.43 ha	0.49 ha	0.04 ha
	35	0.99	0.44	0.51	0.04
	40	1.03	0.47	0.51	0.08
	45	1.05	0.54	0.45	0.06

9. 豚の飼養頭数は479千頭

家畜の飼養農家数と飼養頭羽数は第9表のとおりであ

る。

乳用牛は、この5年間に17,734頭増えて41,272頭になり、35年から10年間に28,765頭増加した。

飼養農家数は、6,467戸でこの5年間に1,319戸減少

し、1戸当りの飼養頭数は40年の3頭から6.4頭に増加した。

役肉用牛は、この5年間に13,316頭減つて26,965頭で飼養農家は21,252戸減少した。

1戸当たりの飼養頭数は、40年の1.1頭から1.7頭に増加した。

馬は、650戸が690頭を飼養しているにすぎなくなった。

豚は、この5年間に140,607頭増えて479,084頭になったが、飼養農家は22,282戸減少して32,846戸になり、多頭飼育の傾向はいつそう強まった。

にわとり(採卵鶏)は、この5年間に198,692羽増えて2,583,251羽になったが、前の5年間の増加数740,453羽と比較すると伸びは鈍くなった。

飼養農家は、42,864戸減と大巾減少を示し、小規模飼育農家が姿を消しつつある。(第9表)

第9表 家畜飼養農家数と頭羽数 (単位:戸、頭、羽)

区 分	乳 用 牛					肉 用 牛					馬		
	昭和35年	昭和40年	昭和45年	増 減		昭和35年	昭和40年	昭和45年	増 減		昭和35年	昭和40年	昭和45年
				35~40	40~45				35~40	40~45			
飼養農家数	7,801	7,786	6,467	△ 15	△1,319	76,654	36,921	15,669	△39,733	△21,252	17,011	3,635	650
飼養頭羽数	12,507	23,538	41,272	11,031	17,734	78,982	40,281	26,965	△38,701	△13,316	17,532	3,434	690

区 分	馬		豚					に わ と り				
	増 減		昭和35年	昭和40年	昭和45年	増 減		昭和35年	昭和40年	昭和45年	増 減	
	35~40	40~45				35~40	40~45				35~40	40~45
飼養農家数	△13,376	△ 2,985	58,008	55,128	32,846	△ 2,880	△22,282	136,253	89,681	46,871	△46,572	△42,864
飼養頭羽数	△14,098	△ 2,644	110,974	338,477	479,084	227,503	140,607	1,644,106	2,384,559	2,583,251	740,453	198,692

10. くりの//培面積は、5,368ha

果樹園面積は、734,545a でこの5年間に153,604a 増加し、果樹栽培農家は、この5年間に1,663戸増加して21,148戸になった。

35年から40年にかけて急激に栽培面積の増加したりんごは、この5年間に大巾に減少した。

ぶどうも11,853a 減少して、35年の栽培面積を下廻つた。

なしは栽培農家は、この5年間に1,398戸減少したが栽培面積は6,505a増えて、104,268aとなり着実な伸びを示した。

ももは、11,570a 減と栽培面積は、大きく後退した。

温州みかんは栽培農家、面積ともやや減少した。

かきは、35年の10,033aから着実に増加を示した。

くりは、栽培農家、面積とも増加したが農家の伸びが面積のそれを上回つたため、1戸当たりの栽培面積は、40年の65.5aから38.4aに減少した。(第10表)

第10表 果樹園栽培農家と面積

区 分	果 樹 園 の ある 農 家 数(戸)			果 樹 園 面 積 (a)		
	昭和40年	昭和45年	増 減	昭和40年	昭和45年	増 減
総 数	19,485	21,148	1,663	580,941	734,545	153,604
りんご	724	248	△ 476	10,801	5,895	△ 4,906
ぶどう	1,340	561	△ 779	23,743	11,890	△11,853
なし	5,574	4,176	△1,398	97,763	104,268	6,505
もも	1,490	492	△ 998	17,841	6,271	△11,570
温州みかん	656	533	△ 123	7,594	7,346	△ 248
かき	1,702	1,767	65	24,454	33,740	9,286
くり	5,617	13,992	8,375	367,764	536,834	169,070
夏みかん	—	70	—	—	1,012	—
うめ	—	1,722	—	—	24,054	—
その他	—	—	—	30,981	3,235	—